

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報				○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)				
科目名(英)	環境情報学特別演習Ⅱ (Environmental Information Engineering Seminar Ⅱ)			到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)		
ナンバリングコード	R30402	大分類 / 難易度 科目分野	環境情報学専攻 / 応用レベル	【関心・意欲・態度】	宿題、授業における発表の準備を毎回欠かすことなくできる。積極的に発言できる。		5点	20点		
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 通年	【知識・理解】	取り組む研究の背景、位置づけ、目的を理解している。		5点	20点		
必修・選択区分	必修			【技能・表現・コミュニケーション】	分かりやすい資料作成や発表ができる。		5点	20点		
授業コード	M001208	クラス名	瀬永研究室	【思考・判断・創造】	目的を達成するような実験を実現できる。必要に応じて研究内容を微調整できる。		5点	20点		
担当教員名	瀬永 康仁			○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)						
履修上の注意、履修条件	社会に貢献できる人材となるために知識や技術だけではなく、人間性も含めた社会性を身に着けることを特別研究を通じた目的とする。 室内だけではなく、時には外に出て情報を収集することもあるため、どのような課題が来ても対応できるように心身の準備をすること心得てもらいたい。 出席は毎回確認する。遅刻は認めず欠席扱いとする。欠席時の講義資料は配布しない。認定出席の対応はしない。講義には万全の準備をして臨むこと。			発表資料の作成および発表自体について分かりやすさや、自分の考えを明確に述べることができるか、質問に明確に回答できるか、を評価する。						
教科書	随時資料を作成する。									
参考文献及び指定図書	修士論文に関わる文献。									
関連科目	環境情報学特別演習Ⅰ									
○授業の目的・概要等				○その他						
授業の目的	修士論文を作成するために必要な事柄を学び、身に着けることを目的とする。 本講義は、環境情報学専攻のディプロマポリシーにおいて表記されている、「情報工学、建築学及び土木工学の基礎ならびに応用研究を推進する中で広い視野と高度な専門技術を発揮できる能力」、を身に着けるうえで、建築学、土木工学に通じるコンクリート工学の研究に関する応用的な知識を修得することを目的としている。									
授業の概要	修士論文作成のためには、社会の問題に気付き、それを解決する方法を検討しなければならない。そのために、どのような実験や研究が必要かを検討する。									
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」								
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」								
	(3)アクティブラーニング	双向授業 他								
地域志向科目	該当しない									
実務経験のある教員による授業科目	該当しない									

2020年度 授業シラバスの詳細内容

<p>○授業計画 科目名：環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineering） 授業コード：M001208 担当教員：濱永 康仁</p> <p>学修内容</p> <p>1. 授業について 授業の目的、内容、進め方を説明する。</p> <p>予習：講義資料 (約2.0h) 復習：配布資料 (約2.0h)</p> <p>2. 実験について 環境情報学特別演習Ⅰで得られた実験結果について確認し、今後の方向性について検討する。</p> <p>予習：資料作成 (約2.0h) 復習：資料修正 (約2.0h)</p> <p>3. 文献調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。 学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。</p> <p>予習：文献調査 (約3.0h) 復習：発表内容の修正 (約1.0h)</p> <p>4. 文献調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。 学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。</p> <p>予習：文献調査 (約3.0h) 復習：発表内容の修正 (約1.0h)</p> <p>5. 文献調査 同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。 学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。</p> <p>予習：文献調査 (約3.0h) 復習：発表内容の修正 (約1.0h)</p> <p>6. 実験について これまでの実験結果や文献調査から今後の方向性を検討する。</p> <p>予習：資料作成 (約3.0h) 復習：資料修正 (約1.0h)</p> <p>7. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p> <p>8. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p>	<p>○授業計画 科目名：環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineering） 授業コード：M001208 担当教員：濱永 康仁</p> <p>学修内容</p> <p>9. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p> <p>10. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p> <p>11. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p> <p>12. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p> <p>13. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p> <p>14. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p> <p>15. 論文作成 修士論文作成の指導を行う。</p> <p>予習：論文作成 (約2.0h) 復習：論文修正 (約2.0h)</p> <p>16. 総括 全15回の講義の総括を行う。</p> <p>予習： 復習：</p>
--	---

2020年度 授業シラバスの詳細内容

<p>○授業計画</p> <p>科目名：環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineeri 授業コード：M001208 担当教員：濱永 康仁</p> <p>学修内容</p> <p>17.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>18.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>19.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>20.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>21.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>22.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>23.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>24.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p>	<p>○授業計画</p> <p>科目名：環境情報学特別演習Ⅱ（Environmental Information Engineeri 授業コード：M001208 担当教員：濱永 康仁</p> <p>学修内容</p> <p>25.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>26.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>27.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>28.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>29.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>30.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>31.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p> <p>32.</p> <p>予習： 復習：</p> <p>(約2.0h) (約2.0h)</p>
---	---